

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表
(地域公共交通調査等事業)

令和6年2月28日

北海道運輸局

協議会名:余市町(余市町地域公共交通活性化協議会)

協議会名	①事業の結果概要	協議会における事業評価結果		地方運輸局における 二次評価結果	備考
		②事業 実施の 適切性	③事業の今後の改善点 (特記事項含む)	評価結果	
余市町	JR余市駅については2030年に鉄道が廃止となった後、新たな公共交通ネットワークにおいて周辺地域を結ぶ交通結節点となることが想定され、JR余市駅周辺のバス停留所の集約配置や、JR余市駅前広場へのバスレーンの集約化、現在線路によって分断されているJR余市駅東西エリアのアクセス向上、パークアンドライドを想定した駐車場の確保など、新たな整備が必要となっている。余市町の交通機能について、既存の調査資料や追加調査を踏まえながら、JR余市駅前広場におけるタクシープール、バスレーン、バス停留所、自家用車駐車場、駐輪場等の現状を把握・整理し、2030年(並行在来線のバス転換時)及び2030年以降(バス転換後)の交通状況について将来予測を行う。将来予測を行った上で余市町における交通結節点機能とそのあり方を明確化する。	A	期間内での事業完了に向け引き続き、各調査結果の分析・各交通状況の将来予測・交通結節点としての課題・整備のあり方の検討を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業は計画どおりに実施されている。 ・引き続き事業の完了に向けて取り組んでいただきたい。 ・今後、持続可能性と利便性の高い地域公共交通への再構築に向けて取り組んでいただきたい。 	